

第1 考查の範囲と学習ポイント 【2 学年】

1 日程

日	6月5日（木）				6月6日（金）			
限	1 限	2 限	3 限	4 限	1 限	2 限	3 限	
教科	数 学	国 語	理 科	技術・家庭	英 語	社 会	保体・美術	

＊技術・家庭、保体・美術のテスト時間は2教科あわせて45分です。

＊技術・家庭は、各教科50点満点のテストです。

2 範囲と学習のポイント

教科	範囲	学習のポイント	その他
国語	教科書 P16～25 P36～39、P42～51 P58～59 漢字ワーク対応する範囲と P29 プリント 2・4・5	・「アイスプラネット」「枕草子」「熟語の構成」 「クマゼミ増加の原因を探る」が範囲。 ・ワークやプリントの問題は何度も取り組むこと ・漢字はワーク P29 から出題する。 ・熟語の構成も繰り返し解くこと。	※テスト当日にワークを提出してください。
社会	歴史 教科書 p98～141 ワーク本誌 p2～27 白プリント 7・8・9	・授業でやった内容や授業で取り組んだプリントからも出題します。ノートやプリントを見直して、学習内容を思い出しましょう。 ・ワークは1度では覚えられません。まずは「自主学習ノート」、次は本誌にと、2回以上はやりましょう。他でやった問題も同様に。 ・ワークや白プリの問題、文章題、並べ替え問題等もよく確認しましょう。	テスト当日に社会科係がワーク（ワークノートか本誌のどちらかを出す）を集めます。定期考查までにテスト範囲のページを計画的にやっておきましょう。
数学	教科書 P10～38 よくわかる数学の学習 P4～27	○文字式の計算はもちろん、代入や等式の変形もできるようにしておきましょう。 ○説明問題は <u>授業プリント</u> や <u>ワークの問題</u> ができる程度に練習しておきましょう。	テスト当日に数学係がワーク（カラー本誌）を集めます。リトライワークも家で自主的に進めましょう。ワークは <u>できるまで何度も繰り返し</u> 取り組むこと。
理科	教科書 p.12～55 ワーク p.2～23、26①～⑮ 27①、②、28①、 29、30、31④ プリント 1～4	・ワーク、プリントの問題を中心に出题します。 ・ワークは、1周目を早めに終わらせ、出来なかった問題を中心に2周目に取り組もう。 ・「ふりかえろう～用語チェック～」にのっている語句は漢字で書けるようになっておこう。 ・計算問題も出題します。練習しておこう。 ・元素記号、化学式は暗記。化学反応式も書けるようにする。	・テストでは定規を用意しよう。 ・提出物はワーク本誌またワークノートとプリント解答冊子。6/5 終学活前までに理科係に提出。全ての問題を解き、丸付けを終わらせること。
英語	○教科書 p7～p26（Lesson1,2） ○ワーク（ジョイフルワーク） P4～p21	①未来を表す will / be going to～ / When / If / 接続詞の that を使った文の意味・形・用法をよく確認すること。 ②ワークは自分に必要な分を繰り返し行うこと。 ③教科書の文やワークシート、単語シートは覚えるまで声に出しておく。 ④p.22 を参考にし、おすすめの本について理由や構成に気を付けながら、英語で書けるようにすること。	＊テスト後の終学活でワーク（ジョイフルワーク）の付属ノート（2回目をやった人は本誌やノートも）を回収し、英語係は届けること。
美術	レタリング ○レタリング・ポスターの資料 P4、5 漢字をデザインしよう ○レタリング・ポスターの資料 P11	○P4、5を参照。明朝体・ゴシック体の基本を覚えること。 ○「漢字をデザイン」プリントをよく見直して覚えること。	
保健体育	<体育分野> ワーク P.58～59、62～63 <保健分野> 教科書 P.62～75 ワーク P.2～15、22～24	体育：「体づくり運動」「陸上競技」 ・技術の名称やルール、ポイントや安全に行うための注意点などを理解しておくこと。 保健：「傷害の防止」 ・教科書の重要語句を説明できるようにしておくこと。 ※ワークの問題を繰り返しやっておくこと。	テスト後にノートを体育係に提出する。
技術	○電気エネルギーの利用 ○電子素子 ○授業配付プリントから出題	○授業で配付したプリントを繰り返し練習すること。	
家庭	○教科書 P162～165 170～181 ○ワーク P88～91 94～101、112	○コーディネイト、衣服のはたらき、既製服の選び方、衣服の手入れ、衣服の素材と組織などについて、教科書をよく読み、ワークをやる。	テスト終了後、ワーク提出。

